

日本体育・スポーツ・健康学会（JSPEHSS） 理事会通信（2024 年 9 月 9 日号）

会員のみなさま

JSPEHSS 副会長の藤井 範久です。

8 月 29 日～31 日に福岡大学で開催された第 74 回学会大会、台風 10 号の影響でオンラインを併用した開催になりました。学会会場での発表や意見交換を楽しみにしていた参加者には申し訳なく思いますが、参加者の安全と研究発表の場の確保のバランスを考えた上での判断でした。ご理解いただけるようお願いいたします。そして、直前の開催方式の変更にも係わらず迅速に、しかも適切に対応していただいた福岡大学の皆様に感謝いたします。

さて、7 月 27 日に第 9 回理事会、8 月 23 日に第 10 回理事会が開催されましたので、その審議・報告内容をもとに理事会通信をお届けいたします。議事次第は以下の URL からご覧いただくことができます。

<https://taiiku-gakkai.or.jp/board-news-2>

□第 75 回学会大会にむけて

2025 年 8 月 27 日～29 日に日本体育大学・世田谷キャンパスで開催される第 75 回学会大会のテーマについて議論が進んでいます。「身体の科学と文化の価値を問い直したい」という方向性はほぼ確定したのですが、そのテーマ設定の意図を説明する文章や英文表記など、次回の理事会までに宿題になっています。なお、理事会での議論には入っていませんが、学会大会期間中の台風や地震などの自然災害に対する対応については、今後、理事会で議論していくこととなります。

□2024 年度学会賞・学会奨励賞、浅田学術奨励賞

第 9 回理事会では、2024 年度学会賞・学会奨励賞、浅田学術奨励賞を承認しました。学会賞は久保正秋会員（主題：身体教育における「体験」の捉え方）、学会奨励賞は佐藤豪会員（主題：発達障害児に対する運動指導場面の相互行為分析）、浅田学術奨励賞（体育科教育学）は栗田昇平会員（主題：小学校体育授業における協同学習モデルの適用過程）に決定し、第 74 回学会大会で表彰することになりました（が、オンラインでの表彰になってしまいました）。

□2025・2026 年度代議員選挙

第 10 回理事会では、2025・2026 年度代議員選挙の結果として、地域選出と専門領域選出各 40 名の代議員が選ばれたことが報告されました。そして代議員に占める女性割合が 2 割程度であることや地域ごとの会員数の状況を踏まえて、女性枠の設定方法についてはダ

イバーシティ委員会で、代議員定数の算出方法については庶務委員会等で検討を進めることが確認されました。また前回の代議員選挙よりは投票率は向上しましたが、約 20%の投票率は会員の意見を集約して学会運営に活かすにはまだ低く、投票率の向上策を検討する必要があります。

□2024 年度国外学会参加者補助金

2023 年度から始めた「国外学会参加者補助金」の申請者リストが提示されました。第 10 回理事会では、助成対象者を選ぶ「選考特別委員会」の委員を承認しました。今後は、選考特別委員会での対象者選考を経て 10 月 26 日開催の第 11 回理事会に報告され、その後に助成者に通知する予定です。申請者の皆様、もうしばらくお待ちください。

はじめにも述べましたが、台風 10 号の影響で第 74 回学会大会はオンラインを併用したハイブリッド開催になりました。地球温暖化を抑えることができれば台風の勢力を抑えることができるのかもしれませんが、いまのところ台風の進路や勢力を人間が変えることはできません。しかし、それに備えた準備や対応策を考えておくことはできます。第 75 回学会大会も 8 月末の開催です。次回の理事会では、台風や地震などの自然災害に対する対応マニュアル作成が議題の一つになると考えています。

以上